

アクティブ サポート 京都

Active Support Kyoto

京都産業21のビジネス情報誌

01

Jan. 2004. No.004

<http://www.ki21.jp>



CONTENTS

理事長年頭あいさつ	1
知事年頭あいさつ	2
異業種京都会10周年記念講演会	3
研修事業	4
京都ビジネス交流フェア2004	5
情報化プラザ	7
受発注コーナー	9
遊休設備コーナー／エネルギー講習会	10
行事予定表	11

がんばる企業を支援します。

財団法人 京都産業21

Kyoto Industrial Support Organization 21

【京都産業21広報誌新年号理事長あいさつ】

新しい技術・産業創出へ「協創」の加速

財団法人京都産業21 理事長 立石 義雄



新年明けましておめでとうございます。

本年は物事の始めを意味する甲（きのえ）と、要らないものは切り、伸ばすものは伸ばす意味の申（さる）の変化の年とされています。ここ数年「失われた10年」という言葉が使われてきましたが、「艱難（かんなん）汝（なんじ）を玉にす」の言葉のように、逆境の中で鍛えられた企業が、改革から創造へとギアチェンジし、成長への構造を確立する年になることを期待しています。

それでは、どのような分野に成長が期待されているのでしょうか？

いわゆる工業社会の発展は物質的な豊かさをもたらす反面、凄まじい効率の追求の中で、安心、安全、環境、健康などの問題が未解決のまま取り残されました。これからは、これらの「工業社会の忘れ物」を取り戻して解決する社会ニーズが高まる中で、地域や人種を超えたグローバルに通用する本質的な解決が求められます。ここに企業が果たす社会的役割があり、成長へのビジネスチャンスが広がっていると思っています。

このチャンスを誰よりも早く事業化して創業者利益を享受するためには、IT、バイオ、ナノテクなどの新しい技術の活用や、新しいビジネスモデルの創造で自らの強みを磨き上げるとともに、自前主義に固執せず、事業化に必要な他の強みを持つパートナーと連携する戦略的手段としての「協創」が必要になると考えています。「協創」に参加出来る鍵は企業の規模ではなく、景気に一喜一憂することのない経営者の志の高さと不屈のチャレンジ精神に裏付けられた強みにあります。

高い文化と学術、多様な産業が集積する京都は、そのようなポテンシャルを有しており、生活者視点での課題解決と事業化に向けて「協創」を加速することがビジネスチャンスを掴み、明日の成長につながるものと考えます。

当財団といたしましては、昨年に策定した基本理念「われわれは、顧客とのコミュニケーションを最も大切に、あらゆる資源の有効活用を図り、中小企業の企業活動に真に役立つ質の高いサービスを提供することにより、京都産業の発展に貢献します」に基づき、産学公連携開発資金支援事業、販路開拓を支援する「創援隊」などの取り組みを展開して参りました。

本年は、財団の強みである「意欲溢れる中小企業」の皆様との密着度を質的に向上するとともに、財団のビジョンを明確にして職員の行動の変革を促し、他の支援機関との機能連携によって皆様の個別ニーズに応えられる質の高いサービスを提供し、「協創」の加速に取り組んでまいりたいと考えています。

皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご繁栄、ご健勝と本年が明るく希望に満ちた年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

【平成十六年知事年頭あいさつ】

京都から「人・間中心」の社会に向けて

京都府知事 山田 啓二



府民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

長引く不況の中、依然として続く雇用不安など、私たちを取り巻く社会・経済の環境は厳しく、加えて、青少年犯罪の凶悪化、SARS事案や硫酸ピッチ等の産業廃棄物の不法投棄問題など、様々な不安要因が、私たちの生活や安全を脅かしつつあります。

こうした中、私どもは、府民の皆さまの生活の安心・安全の確保を府政の最優先に掲げ、全国に先駆け、「あんしん借換融資」を創設し、硫酸ピッチの規制条例を制定するなど、これまで様々な緊急対策を行ってまいりました。厳しい財政状況の下ではありますが、私どもの最大の目的である「住民福祉の向上」を図るため、今年も全力をあげて取り組みたいと思います。

また、明日の京都の発展のため、未来を担う子供たちのために、緊急対策と同時に、「新京都府総合計画」を基本としたアクションプラン等に基づき、複数の教師によるチームティーチングの本格導入、乳幼児医療助成制度の拡充、産学公連携機構の創設、緑の公共事業の推進など、「人づくり」、「活力づくり」、「安心・安全づくり」を府政の柱として、二十一世紀の京都府づくりに邁進してまいりました。

今後さらに京都が二十一世紀に心豊かな社会となるためには、「もの」すなわち物質的な豊かさを追求するだけでなく、今一度「ひと」をしっかりと見据えて、これからの京都府づくりに当たる必要があると思います。

幸い京都には、優れた人材や悠久の歴史・文化に裏打ちされた多くの資源があります。京都の「人」を大切に、失われつつある人と人のつながりをもう一度取り戻し、京都の持つ「力」を最大限に生かすことが、京都の再生につながるものと固く信じています。

私は、これからの京都を担う「人」に投資し、人々の「活力」を高め、そして、人々がいきいきと交流できる基盤を整備することにより、『人がいき、産業が活き、自然が生きる「人・間中心」の京都を築く』、これをこれからの府政の大きなテーマに掲げたいと思います。

私は、京都の持つ「力」を信じ、府民の皆さまの明日への思いを「人・間中心」の京都府づくりの中で、実現してまいる覚悟です。そのために今年も「挑戦しなければ前進はない」という決意で取り組みますので、皆さまの変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

新年にあたり、皆さまのご健勝、ご多幸を心からお祈りいたします。

京都府異業種交流会連絡会議設立10周年記念講演会 及び 新春賀詞交歓会開催の御案内

(財)京都産業21が運営支援をしております京都府異業種交流会連絡会議は、平成5年7月に発足して以来10年が経過し、この間、企業間交流の推進、講演会・商談会・広域交流事業などを開催してきました。

また、昨今、企業活動を行う上で「企業の継続・継承、後継者育成、また企業創新」などが大きな経営課題になってきています。ついては、京都府異業種交流会連絡会議設立10周年を記念し、オムロン(株)の三代目社長として16年間にわたり“変化と進化の先導役”をされてこられた立石 義雄 オムロン(株)代表取締役会長、(財)京都産業21理事長が、「創業DNAの継承」をテーマに講演をいたします。

また、講演会終了後、(財)京都産業21・京都府異業種交流会連絡会議が主催いたします恒例の新春賀詞交歓会を開催いたしますので、ご参加をお待ちしております。

なお、ご参加を希望される方は、事前に事務局までお申込みください。

講演会

●京都府異業種交流会連絡会議設立10周年記念講演会

日 時：平成16年1月16日(金) 16:30～17:45

場 所：リーガロイヤルホテル京都(桜の間)

京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地 TEL075-341-1121

テーマ：「創業DNAの継承」

講 師：オムロン(株)代表取締役会長 (財)京都産業21理事長 立石 義雄 氏



オムロン(株)代表取締役会長
(財)京都産業21理事長 立石 義雄 氏

講師プロフィール

生年月日：昭和14年11月1日

学 歴：昭和37年3月 同志社大学経済学部卒業

職 歴：昭和38年4月 立石電機株式会社(現オムロン株式会社)に入社

昭和48年5月 同社取締役に就任

昭和62年6月 同社代表取締役社長に就任

平成15年6月 同社代表取締役会長に就任、現在に至る

主な公職 平成 8年4月 (財)国際高等研究所副理事長に就任、現在に至る

平成 8年5月 (財)京都工業会副会長に就任、現在に至る

平成 8年5月 (財)京都産業情報センター(現(財)京都産業21)理事長に就任、現在に至る

平成10年4月 京都商工会議所副会頭に就任、現在に至る

平成10年5月 (財)関西経済連合会副会長に就任、現在に至る

平成10年6月 (財)関西文化学術研究都市推進機構理事長、(株)けいはんな社長に就任、現在に至る

●新春賀詞交歓会

日 時：平成16年1月16日(金) 18:00～19:30

内 容：主催者あいさつ

来賓ごあいさつ(京都府知事、京都市長 予定)

乾杯

懇談・交流(会食)

場 所：リーガロイヤルホテル京都(松・紅葉の間)

会 費：賀詞交歓会ご参加の方のみ 一人10,000円(当日、徴収いたします。)

(講演会のみご参加の方は無料)

(財)京都産業21に「人づくり塾」スタート

募集!! 新入社員研修

社会人としての自覚をもって、職場できちんと仕事ができます。
(財)京都産業21だから できる 人材育成サポート

☆品質の高い研修 ☆お安い値段 ☆即!現場に役立つ研修

新入社員研修ねらい

- ①社会人としての心構えを理解し、組織の一員として自覚する。
- ②仕事の基本的な知識と進め方を理解する。
- ③社会人として、職場のマナーを身につける。
- ④企業人として文書の書き方を習得する。
- ⑤人との交流を深め、ヒューマンネットワークの大切さを学ぶ。

- 1期：平成16年3月25日(木)～26日(金)
2期：平成16年4月 8日(木)～ 9日(金)
3期：平成16年4月16日(金)～17日(土)
※1日目 10時～19時(17時30分～19時 交流会)
2日目 10時～17時
※各期とも全て、日帰り、2日間です。

場 所：京都府産業プラザ(京都市下京区中堂寺南町134京都リサーチパーク内、JR丹波口駅下車 徒歩5分)
講 師：松下電工創研 専門講師・(財)京都産業21 専門講師
(松下電工創研が協力 実績：松下グループの研修 だから品質の高い研修)
対 象：新入社員(入社1年以内) 受講料:20,000円/人 (テキスト・交流会費含む 財団だからお安い価格)
定 員：各期それぞれ20名

締切日:3月10日(定員になりしだい締め切ります。〈先着順〉)

新入社員研修後、フォロー研修を実施します。〈3ヵ月後 1日:受講料別途 1万円〉

フォロー研修は、2グループに分けきめ細かい研修を行います。

各期の〈Aグループ:高卒の学力程度・Bグループ:大学卒の学力程度に分けます。グループの選択は、受講者からの申し出となります。〉

新入社員研修カリキュラム

時間	1日目	2日目	フォロー研修<1日> 受講日以降 3ヶ月後開催
10:00	●オリエンテーション ・研修のねらい (自己紹介) ◆企業を取り巻く環境の変化	◆情報ネットワークの活用 ・情報は自分でとるもの ◆職場のマナー・エチケット	◆職場のマナー・エチケット (反復学習) ・敬語の基本的な使い方 演習II
11:00	・デプレッション ・企業の海外移転 ◆企業と社会の関わり合い	・服装と身だしなみ ・職場で大切な言葉 ・スマートな敬語 ・敬語の基本的な使い方 演習	◆応対と接遇(反復学習) ・電話応対の仕方 演習II
12:00	昼 食	昼 食	昼 食
13:00	◆企業活動 ・企業の社会的責任 ・組織とは ・組織の一員としての自覚、責任	◆応対と接遇 ・電話の受け方、かけ方 ・来客の応対 ・電話応対の演習	〈階層別研修〉 ◆自律できる社員になるために ・自律的に仕事を進めるための「3要素」 ・会社上司から「何を期待されているか?」 グループ討議
14:00	◆ビジネスの基本知識 ・仕事に対する基本的な心構え ・仕事の進め方の基本	◆ビジネス文書の書き方 ・ビジネス文書のつくり方 ・社内文書の基本	◆私の決意の作成 ・決意の一言 発表 ※個々のプレゼンテーションを評価し、レベル アップを図ります。
15:00	・事例研究 VTR「指示の受け方」 ・私たちの役割 ・担当業務を理解する	・社外文書の基本 ・表記上の注意点 ・ビジネス文書の書き方演習	
16:00	・業務を完遂するために必要なスキル ・ビジネス意識を持つ 原価意識、改善意識	◆まとめ ●終了(予定17:00)	◆まとめ アンケート・閉講(予定17:00)
17:00	●終了(予定17:00)		
19:00	<交流会> ●名刺交換ゲーム ●自己PRプレゼン 軽食をご用意します。 ●終了(予定19:00)		〈備考〉 ■フォロー研修では、受講者の学力に合せ、グループ分けを行います。 各グループにより、一部カリキュラムの内容が変更する事があります。 〈フォロー研修 受講料別途 1万円〉

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 人づくり塾 事務局
E-mail:inoue@ki21.jp

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業プラザ内
TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720

「産・学・公が集う! 京都最大規模のビジネスイベント!」 京都ビジネス交流フェア2004

変わろうとするものたちへ。京都から。

日時：2004年2月17日(火)～18日(水)
10:00～17:00(※18日は16:30終了)

場所：国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

主催：京都府、財団法人京都産業21



京都府と財団法人京都産業21は、京都産業活性化策の一環として「京都ビジネス交流フェア2004」を開催します。同フェアは、今回で5回目となる中小企業の展示商談会を始め、経営者向けの各種講演会などを併催するものです。また、今回は「より多くの商談機会を」と「より多くの担当者に見学頂きたい」との出席企業、来場者双方のニーズに応えるため、従来の会期を1日を2日間に延長するとともに、今回初めて発注メーカーによる「技術アライアンスコーナー」も併設いたしました。今回も、より以上の成果を期待しておりますので、是非ともご来場ください。

開催イベント概要

京都ビジネスパートナー交流会2004 (2004年2月17日～18日)

京都府内の中小企業が、自社開発製品やIT、特殊技術を駆使した加工製品、また、それらのパネル等を展示。その場で商談！新たなビジネスパートナーの発掘及び経営戦略、技術の相談、産学公交流の場を提供します。

会場：イベントホール

出展企業：172社(機械金属、電機・電子、樹脂、情報等)4グループ、7大学、6機関

2004年2月17日

京都ものづくりフォーラム2004 10:30～12:00

会場：RoomA

テーマ：「コラボレーション経営」-中国におけるモバイル・ネットゲーム戦略-

講師：株式会社トーセ 代表取締役社長 齋藤 茂氏

情報化プラザ 13:00～15:00

会場：RoomC1

テーマ：「生産革新で新しいビジネスチャンスを創る」

講師：株式会社メック推進センター 代表取締役 久保 敬雄氏

テーマ：「ウイルスの最新動向と対策」

講師：日本ネットワークアソシエイツ株式会社
McAfee事業本部技術統括部長 加藤 義宏氏

京都「ぎじゅつ」フォーラム 15:00～17:00

会場：RoomD

内容：平成15年度京都中小企業技術大賞表彰式・大賞受賞企業プレゼンテーション・講演

テーマ：「オンリーワンあつての技術革新」

講師：株式会社島津製作所 取締役 瀧本 慎吾氏

2004年2月18日

省エネセミナー 13:00～14:30

会場：RoomC1

内容：「環境管理に挑戦する中小企業群」
～省エネルギー推進企業の事例紹介～

国際化セミナー 13:30～16:30

会場：RoomD

～中国の「市場」をどう見るか～

テーマ：「激変中国-中国市場攻略」

講師：中小企業総合事業団 国際化支援アドバイザー
金丸 健二氏(元兼松株北京事務所副所長)

テーマ：「変わる中国, 変わらない中国」

講師：G.C.コンサルティング有限公司社
代表取締役 白鳥 隆夫氏
(元三井物産(中国)有限公司社長)

京都ビジネスパートナー交流会2004出展企業一覧

1 自動化機器・生産設備設計～製作

(株)旭プレジジョン	(株)ムラタ製作所
NKE(株)	室屋技研工業
グローバルテック(株)	(株)メカテック
京滋興産(株)	(株)モートルン
秀峰自動機(株)	(株)山岡製作所
本間工業(株)	(株)ワタカ

2 金型設計～製作

(株)三央製作所	プロニクス(株)
(株)三昌製作所	(株)山崎

3 精密機械加工

(株)アライドレーザ一志(株)	(株)白金製作所
(株)大内製作所	(株)積進
(株)オージーファイン	(株)セネック
荻野精工(株)	大和技研工業(株)
(株)桶谷製作所	(株)タカハラ
河原鉄工(株)	(株)タムラ
(株)木村製作所	(株)タンゴ技研
(株)草川精機	(株)DG工業
小西精工(株)	(株)名高精工所
(株)小林製作所	西村鉄工(株)
	(株)日光電機製作所

佐々木機械(株)	(株)日昌製作所
(有)三翔精工	(株)日進製作所
(株)山豊エンジニアリング	ヒロセ工業(株)
(株)シオガイ精機	(株)ミネヤマ精機
(株)清水製作所	

4 精密板金・製缶加工

(株)アールエンジニアリング	(株)玉山工業
掛津アーム(有)	(株)日豊製作所
(株)神村製作所	(有)ビックバン
(有)真美製作所	(有)松田精工
(有)新和製作所	(株)ミツワ製作所
(株)誠工社	(株)宮崎製作所
(株)大栄製作所	(株)山口製作所
(株)田中鋳金	

5 鍛造・鋳造

(株)浅田可鍛鋳鉄所	(株)徳本
(株)大宮日進	(株)峰山鉄工所
(有)木瀬アルミ製作所	

6 メッキ・塗装熱処理

(株)伊藤製作所	協業組合 丹後熱処理センター
上田鋳金(株)	(株)ハイビック平田